

九州大学海外派遣留学生 最終報告書

※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
 ※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)

留学先大学名	National University of Singapore (国名:シンガポール)	
留学先学部名(またはプログラム名)	Faculty of Science (Non-Graduating)	
留学期間	2015 年 08 月～ 2015 年 12 月	
学部/学府・年次	理学部	2 年次～2 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有・ <input checked="" type="radio"/> (期間:)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにもどのような配慮や工夫をしましたか?	理学部のカリキュラムから、2 年次の留学なら留年しないことがわかったので、留学期間を半期に留め、留学期間が 2 年次に収まるようにしました。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / ()年 ()月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) ③. その他(具体的に:未定)	
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)		
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?		
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?		
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	基本は 1 科目につき週 2 回 2 時間の講義、週 1 回 1 時間のチュートリアル(日本のゼミのようなもの)です。科目によっては上記に加えラボがあったり、チュートリアルがなかったりします。 予習、復習を前提として進められるので、授業速度が非常に速いです。だいたい九大の 2～3 倍程度だと思います。チュートリアルでは参加だけでなく積極的な発言も求められます。	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>日本の大学とは違い、こちらから問い合わせたり調べたりしないと分からないことも多くあります。最低限の連絡は来ますが、サポートはあまり期待しない方がよいと思います。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>まず、学生が皆勉強熱心です。テスト前でなくても図書館や自習室は混雑していて、席が空いてないこともあります。 また、非常に国際的です。アジア系、ヨーロッパ系と様々な人種がいます。ただ、皆英語は話せるのでコミュニケーションには困りません。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人たちへのアドバイス</p>	<p>シンガポールは非常に国際的な国で、日本食も多くあります。なので、日本食を持ち込む必要はないと思います。</p> <p>また、皆熱心に勉強するので、遊んでばかりだと置いて行かれます。</p> <p>あと、ノートPCは必須です。どの講義でも使うと思います。</p> <p>服装は一年中夏服で大丈夫ですが、講義室はとても寒い(20°C以下らしい)ので、羽織るものを持っていくといいと思います。</p>
<p>2. 事前手続き(ビザ申請など)</p>	
<p>ビザの種類</p>	<p>Student Pass</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>ICA</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>パスポート NUS からメールで送られてくる各書類</p> <p>NUS で registration part2 を済まし、ビザ発行に必要な書類、コードをもらう。 ICA の web サイトから e-appointment を行う。 ICA で手続きを済ませ、ビザを受け取る。 」</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>2 日</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	私は大学内の寮に住んでいました。留学前にはシンガポールは暑いというイメージがありましたが、実際はそこまで暑くなく、エアコン無しでも寝れます。正直日本の夏の方が暑いです。シンガポールの料理は安くて美味しいので、毎日外食していました。自分で作る方が高いそうです。
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	生活費計 70000 円/月 (生活費内訳)住居費:45000 円、 光熱水料:0 円、 通学費:0 円、 食費;20000 円、 電話代:2000 円、 インターネット代:0 円、 書籍代:3000 円 その他:(具体的に) 学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば)10000 円 (徴収された費用の名目を具体的に: Miscellaneous Student Fees)
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	ノート PC 変換プラグ?(コンセントの形変えるやつ)
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	また、シンガポール人は親切な人が多いので、困ったことがあれば現地の人を頼ればありがたいなるとかかります。 治安は非常に良く、心配する必要はありません。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	日本で海外でも現金を下ろせるカードを作り、それを使っていました。クレジットカードは使えない店が多いです(高い店はだいたい使えます)。大学内ではほとんど使えません。

4. 住居、生活環境		
住居の種類(○印をつける)	・ <input checked="" type="radio"/> ・ホームステイ ・民間アパート ・その他()	
住所／電話番号	11/10/K 29 Prince George's Park Singapore 118426	
費用(月額)	約 45000 円(光熱費等は無料)	
どのようにして見つけたか	NUS のウェブサイトから	
次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。	<p>人によります。</p> <p>この寮(PGPR)のメリットは静かで 1 人部屋のため勉強しやすいという点、アクセスが良い(大学内の駅に最も近い寮)点です。</p> <p>ただ、寮内のイベント等はあまり無いので、イベント好きやルームシェアしたいという人には向かないと思います。</p>	
留学生活を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報	<p>Hawker Centre という安くて美味しい屋台街が至る所にあり、現地の人たちでいっぱいなので行ってみると面白いと思います。</p> <p>寮についてですが、静かに暮らしたい人は residence、賑やかに暮らしたい人は Hall がおすすめです。</p> <p>あと、シンガポールのことはシンガポール人が一番良く知っているなので、現地に行ってから友達作って頼ればだいたいなんとかなります。</p>	
5. 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト		
サイト名	URL	コメント
ICA	https://solar.ica.gov.sg/solar/index.xhtml	e-appointment をするサイト
NUS	http://www.nus.edu.sg/	NUS のホームページ
IVLE	https://ivle.nus.edu.sg/default.aspx	チュートリアル登録や、課題、講義ノートダウンロード等をするサイト。たぶん留学中一番よく使う
SM-SEA	https://libbrs.nus.edu.sg	過去問をダウンロード出来るサイト。ただし解答はない。
6. その他の特記事項		

